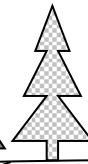




南浦和中だより



第 3 号
 平成30年 6 月 1 日(金)
 さいたま市立南浦和中学校
 さいたま市南区辻 6-1-33
 TEL 048-863-0753
 さわやか相談室 直通
 TEL 048-837-5909

《学校教育目標》日に新た 心豊かに たくましく



「チーム南浦和中」

校長 益子 慶次

紫陽花が大輪の花を咲かせる頃となりました。また、気温も上がり熱中症が心配される時期でもあります。こまめな水分補給、バランスのとれた食事、十分な睡眠をとるなど健康管理に気を配るとともに、暑さに負けない体づくりも大切です。

さて、人は誰でもいろいろな欲があります。しかし、運動したいけど、外が雨でできないとか、バイクに乗りたいたけど、まだ免許が取れない。試合に出たいけど、それだけの力がない。ブランド品を買いたいけど、お金がない。様々な障壁があります。また、ラーメンも食べたいけど、ハンバーグも食べたい。塾に行くのは嫌だ、かといって家に帰っても親に叱られる。試験でいい点数をとりたいけど、勉強はしたくない。たくさんの葛藤があります。生きるとは、常に自分と戦い続けることの連続なのだと言ってもいいと思います。もう歩いてしまいたい、もう立ち止まってしまいたい、しかし、そんな自分に負

てしまうのが悔しくて走り続ける持久走のようなものなのかもしれません。



いよいよ学校総合体育大会が始まります。運動部の3年生にとっては最後の大会です。常に自分と戦い続けてきた中学校での総決算としての大会です。今までの練習の成果を十分に発揮してほしいと思います。しかし、ここで考えてほしいことがあります。「山



の南斜面と北斜面に同時に木を植えるとして。もちろん、陽当たりのいい南斜面の木の方が早く育つでしょう。しかし、北斜面の木の価値を決して低く見てはいけません。なぜなら、北斜面の木は細くて、見栄えもしない。けれど内に刻まれた年輪はびっしりと締まり、木質は堅くて強いのです。」とかく日当たりのいい方(レギュラー)に評価が注がれ脚光も浴びがちです。陰で努力してきたレギュラーになれなかった者、地道に密度の濃い仕事を遂行してきた者への心配りが、チームの士気を高め、さらに締まった年輪を刻ませ、チームをより強固なものにするのです。チームの一人ひとりが、大切な存在だということを、改めて確認してほしいと思います。また、休日のお弁当作り、汗まみれのシャツの洗濯、怪我をすれば病院通いの付き添い等々家族だって大変な思いをしています。させてもらえることへの感謝と喜びを大切に、南浦和中学校の代表として大いに暴れてきてください。「好感がもたれ、強い南浦和中」が各会場で見られることを願っています。皆さんの健闘を祈ります。



6月、「いじめ撲滅強化月間」です。

さいたま市では6月を「いじめ撲滅強化月間」とし、いじめのない学校づくりを目指して重点的に取り組みます。いじめの定義の中には「インターネットを通じて行われるものも含む」という文言があり、インターネット上での悪口の書き込みなどもあります。道徳や技術・家庭科などの授業や集会でも、情報モラルの指導に努めてまいります。学校、家庭、地域の連携のもとで、大切な子どもたちを見守ってまいります。今後ともご理解、ご協力をお願いいたします。

